

第10回総合計画審議会における意見一覧

No.	分野	委員によるご意見
1	○基本構想（試案） 【2. 計画策定の背景と枚方市が抱える主な課題】	<p>（三輪信哉委員） 市民、市民団体、事業者、行政の連携の重要性について、基本構想では、枚方市の危機感や思いがあまり示されていないように感じる。基本構想の「計画策定の背景と枚方市が抱える主な課題」の中でコミュニティの参加率低下などについて強調してもいいかもしれない。</p> <p>【ご意見に対する回答】（事務局） 基本構想は、「基本構想の実現主体」において「みんながつながり、支えあうまちづくり」という考え方を前提としており、基本計画においても重点施策の1つ目に掲げることで具体化を図ってきた。</p> <p>（新川会長） コミュニティの弱体化に対する行政の問題意識については、基本構想の「多様な主体によるまちづくりの推進」にも総論的な記載があり、表現に工夫ができるようであれば検討するように。</p>
2	○基本計画（試案） 【2. 重点的に進める施策】 「2. 安心して子どもを産み育て、健やかな成長と学びを支えるまちをつくる」	<p>（後閑委員） 枚方市は都市ブランドとして「健康医療都市」、「教育文化都市」を掲げているが、重点施策に「健康医療都市」という言葉はあるが「教育文化都市」は触れられていないので、「教育文化都市を目指して」などの言葉を入れれば、継続的に都市ブランドを推進していくことが示せると思う。</p> <p>【ご意見に対する回答】（事務局） 「健康医療都市」と「教育文化都市」の都市ブランドは現市長が進めている施策だが、重点施策でも教育、文化の趣旨は記載されている。今後、12年間の枚方市のまちづくりの視点で、普遍的な対応で取り組みを進めていく。</p>
3	○基本計画（試案） 【2. 重点的に進める施策】 「2. 安心して子どもを産み育て、健やかな成長と学びを支えるまちをつくる」	<p>（富岡委員） 市議会から少人数学級などの教育分野に関する重点化の要望が出されている。具体化は難しいと考えるが、枚方市として独自の方向性はあるのか。</p> <p>【ご意見に対する回答】（事務局） 教育分野の充実については、重点施策に「安心して子どもを産み育て、健やかな成長と学びを支えるまちをつくる」と位置付けており、今後、実行計画の中で枚方市独自の魅力あるまちづくりを進めていく。</p>

No.	分野	委員によるご意見
4	<p>○基本計画（試案） 【3. 部門別の取り組み】 「施策目標8. 安心して適切な医療が受けられるまち」 「施策目標9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち」</p>	<p>（後閑委員） 施策目標8には、課題に「寝たきりや認知症などの人」の記載があり、「取り組みの方向」にも高齢者などの記載があるが、これらは施策目標9の内容と重複していると思う。高齢者に関する内容は施策目標9にまとめて、高齢者を中心として各施策の連携を図ることが大切だと考える。</p> <p>【ご意見に対する回答】（事務局） 施策目標8は「医療」、施策目標9は「高齢者の介護」に視点を当てて整理している。計画を進めていく中で、縦割りにすることなく、部門横断的な視点を持ちながら、効率的・効果的に取り組んでいく。</p> <p>（新川会長） 医療、介護、福祉など様々な部門にまたがり関連するものについては、双方向で連携を図っていく必要がある。</p>
5	<p>○基本計画（試案） 【3. 部門別の取り組み】 「施策目標14. 安心して妊娠・出産できる環境が整うまち」</p>	<p>（伊東委員） 「市民、市民団体、事業者の主な取り組み」について、子育てや高齢者の施策目標では市民団体による関連イベントの実施等が記載されているが、この施策目標では記載されていない。現状では民間主体のイベント情報が把握しづらい状況にあるようだが、子育てに関する知識や情報を妊娠期から得ることは重要であるため、この施策にも市民団体による妊婦対象のイベント等の実施などを記載してはどうか。</p> <p>（宮原委員） 枚方市では、他市に比べて子育てサロンなどがたくさん開かれており、サプリ村野でも開設されている。また、子育てに係る情報については、民生委員児童委員協議会が子育てマップを発行しており、市の子育て支援室も情報紙を発行し、窓口などで配付している。</p> <p>【ご意見に対する回答】（事務局） 「市民、市民団体、事業者の取り組み」の記載については、ご意見を踏まえて検討する。</p>
6	<p>○基本計画（試案） 【3. 部門別の取り組み】 「施策目標16. 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち」</p>	<p>（角野委員） 少人数学級について具体的に市議会からも要望が出ているが、今後の方向性については、取り組みの方向「小中一貫教育を推進する」から、少人数学級を推進していくと読み取ればよいか。</p> <p>【ご意見に対する回答】（事務局） 行政の主な取り組みの中でも「少人数指導の推進」を掲げており、引き続き取り組みを進めていく。</p>

No.	分野	委員によるご意見
7	<p>○基本計画（試案） 【4. 計画の推進に向けた基盤づくり】 「計画推進1. 市民との情報の共有化を進めます」 「計画推進2. 市民による活発なまちづくり活動を支援します」</p>	<p>（嶋田委員） 計画の実現には、市民、市民団体、事業者、行政の連携が重要であり、その連携にはまちづくりを担う人材や自治会等が果たす役割が大きい。しかし、地域ではそうした役割を果たす人材不足や高齢化が問題となっている。若い世代にまちづくりに関心を持ってもらうためにも、オープンガバメントの動きを参考にしたり、幼い頃から地域の文化や人々に触れ合える機会を設けたりすることが重要だと考える。</p> <p>【ご意見に対する回答】（事務局） 市民、市民団体、事業者、行政の連携は重要だと認識しており、重点施策に掲げている。また、計画推進1において、市民、市民団体、事業者、行政が、ともに地域課題などを共有していく方向性を示し、さらに、計画推進2においても、行政として、市民の地域活動への参画に向けた啓発を進めていくことを示している。その実現に向けた具体的な事業等については、実行計画の中で検討していく。</p>
8	<p>○基本計画（試案） 【4. 計画の推進に向けた基盤づくり】 「計画推進2. 市民による活発なまちづくり活動を支援します」</p>	<p>（加藤委員） 校区コミュニティ協議会が、地域の課題に照らし合わせて、優先順位を決めて、主体的に意思決定ができるような予算配分があってもいいと思うが、実際はどうか。</p> <p>【ご意見に対する回答】（事務局） 校区コミュニティ協議会には、「地域づくりデザイン事業」など様々な形で支援をしているが、平成28年度以降は、第5次総合計画に応じて、新規事業だけでなく既存事業についても見直し・検討が必要であると考えている。</p>
9	<p>○基本計画（試案） 【施策指標】</p>	<p>（橋本委員） 施策目標11「すべての人がお互いの人権を尊重しあうまち」のDVや虐待に係る相談件数を測る指標の「めざすべき方向」は右肩上がりから下降するように示されているが、実際にはこのように推移しないのではないか。住民への意識啓発を進めるということであれば、住民や専門員からの通報件数など、相談の経路にも着目して指標を設定してはどうか。</p>
10	<p>○基本計画（試案） 【施策指標】</p>	<p>（橋本委員） 施策目標12「男女がともに参画し、個性を発揮できるまち」の指標に男女共同参画に係るイベントや啓発講座参加者の理解促進度とあるが、これはどのように測定するのか。理解度であれば単発の調査でも測定は可能だと思うが、理解促進度であれば単発の調査では測定が難しいと思う。</p>

No.	分野	委員によるご意見
11	○基本計画（試案） 【施策指標】	<p>（角野委員） 施策目標16「子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち」について、「子どもの学力」や「教職員の育成」に係る取り組みの方向に対応する指標として「家で自分で計画を立てて勉強している児童・生徒の割合」などが設定されているが、これらの指標が適切であるとは思えない。「児童生徒質問紙調査」は調査項目が100程度あり、もっと適切な指標があると思うので、再検討をお願いしたい。</p> <p>【ご意見に対する回答】（事務局） 指標の設定について検討する。</p>
12	○基本計画（試案） 【施策指標】	<p>（加藤委員） 施策目標18「人々が集い賑わい、魅力あふれる中心市街地のあるまち」について、新たな商業施設が枚方市駅前にオープンすると、都市イメージを含めて中心市街地が変わっていくと思うが、例えば一定の範囲における飲食店や小売店の数などの量的な指標や、リニューアルした店舗数など新陳代謝が進んでいることがわかる質的な指標などを追加してはどうか。難しいとは思いますが、ここは重点施策でもあるので、主観的指標だけではなく、客観的に測れるような工夫をしてほしい。</p>
13	○基本計画（試案） 【施策指標】	<p>（加藤委員） 施策目標21「地域産業が活発に展開されるまち」について、創業に注力することも大事だが、既存企業の事業継続をいかにサポートできるかという視点で、廃業率を測る指標があってもいいと思う。</p>
14	○基本計画（試案） 【施策指標】	<p>（三輪信哉委員） 施策目標23「豊かな自然環境を大切にすまち」について、取り組みの方向「市街地に残された貴重な農地や樹林地の保全」に対応する指標として「緑地面積」が設定されているが、例えば「里山の面積」など緑地の質を測れる指標は設定できないか。</p> <p>【ご意見に対する回答】（事務局） 緑地の分類が難しい部分はあるが、指標の設定について検討する。</p> <p>（新川会長） 里山の範囲は難しいとは思いますが、森林、林野などの面積は出るはずなので検討するように。</p>
15	○基本計画（試案） 【施策指標】	<p>（富岡委員） 施策目標24「まちなかのみどりを育てるまち」の指標は、都市環境の魅力や都市の中のおアシスといったような「まちなかのみどり」を測る指標としては、ちょっと違うような気がする。管理とは違う視点で、都市環境の魅力を測れるような指標の設定はできないか。</p> <p>【ご意見に対する回答】（事務局） まちなかのみどりを把握するのは難しいが、指標の設定について検討する。</p> <p>（吉川副会長） まちなかのみどりに係る指標化は難しい。最近では衛星画像から確認することもできるみたいだが、もしかするとこういったものが指標になり得るかもしれない。</p>

No.	分野	委員によるご意見
16	○基本計画（試案） 【5. 計画の進め方】	<p>（三輪信哉委員） 基本計画の計画期間12年間で同じ指標を使っていくのか。もし、計画期間内でもっと適切な指標があった場合、取り扱うことは可能か。</p> <p>【ご意見に対する回答】（事務局） 一定、同じ指標で進捗管理を行っていくことになると考えるが、12年間の中で、取り組み自体が変わることもあるため、PDCAサイクルの中で必要に応じて指標の見直しを行う。</p>
17	○基本計画（試案） 【6. 計画の進め方】	<p>（加藤委員） 「取り組みの進捗を適切に検証・評価するとともに、これに基づき、人事・財政・行政改革の基本方針と連動させるシステムを確立する」とあるが、実際には各部局がそれぞれの論理で動くので、このシステムを確立させることは難しい。総合計画は市民とともに方針を決めた市の最上位計画だが、財政面を含めどこが計画全体を統括、進捗管理を行うのか。それぞれの部局単位で行っていくのか、もしくは各部局の進捗状況に応じて指導できる組織体制はあるのか。</p> <p>【ご意見に対する回答】（事務局） 総合計画の推進は枚方市の財政状況とも関わってくるが、「長期財政の見通し」などを用いて、適正な予算分配を行いながら展開していくこととなる。計画の実行は各担当課が担い、その進捗管理は政策企画課が統括していく。</p>

<審議会後の委員からのご意見>

No.	分野	委員によるご意見
18	○基本構想（試案） 【3. 計画の基本的な考え方】	<p>（吉川副会長） 計画の基本的な考え方に記載されている「わかりやすい計画」が要点であるため、計画の基本的な考え方の1つ目を「市民、市民団体（校区コミュニティ協議会、NPO）、事業者、行政がともに取り組めるわかりやすい計画」と修正した方がよい。</p>
19	○基本計画（試案） 【4. 計画の推進に向けた基盤づくり】 「計画推進1. 市民との情報の共有化を進めます」	<p>（吉川副会長） ツイッターはSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）に含まれないため、「…SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）などを含むソーシャルメディアを活用した情報発信に取り組んでいます」と修正した方がよい。</p>